

体育学・スポーツ科学 連携大学院教育プログラム

鹿屋体育大学/熊本大学/鹿児島大学/宮崎大学



体育学・スポーツ科学 連携大学院教育プログラムとは

体育学・スポーツ科学連携大学院教育プログラム（以下、連携大学院教育プログラム）では、我が国で唯一の国立4年制体育大学である鹿屋体育大学大学院の体育学研究科体育学専攻（博士後期課程）を中心として、体育系の修士課程を有する大学の大学院教育学研究科が連携・協力して博士後期課程の教育・研究指導を行います。これにより、複合領域である体育学・スポーツ科学についての高度で専門的な知識を有する学生を養成し、鹿屋体育大学大学院の博士（体育学）の学位取得を目指します。

■ 本教育プログラムの目的（教育目標）

九州地区において、学際的・複合的な知識や実践力を身につけた人材を育成することを目的に、学術的・複合的かつ一貫した指導体制のもとで教育・研究指導を行う博士後期課程の教育プログラムです。本学の博士後期課程では、体育学の分野において、これまでの専門分化した研究領域における分析的な研究を行う研究者の養成ではなく「競技スポーツ」又は「生涯スポーツ」の分野において、これまでにない学際領域や複合領域を開拓し、研究成果を実践に応用できる高度な専門性と実践的な指導力を有する指導者を養成することを目的としています。その目的を達成するために本プログラムは、1つの大学に所属する特定の領域を専門とする教員のみでなく、複数の大学に所属する様々な領域を専門とする教員が連携しながら教育・研究指導を進めていく新たな研究・教育指導を提供する連携大学院教育プログラムを提案しています。

■ 対象となる方

- 鹿屋体育大学および各連携校に通学可能であり、博士後期課程への進学を希望している修士課程の2年生
- 体育・スポーツ・健康に関わる仕事に従事している現職の教員、行政職員、運動指導者・支援者等の方で修士の学位を有する、もしくは同等の業績を有する方

連携大学院教育プログラムの特色

▼ 研究指導

複数の大学に所属する専門分野の異なった教員が主指導教員（1人）と副指導教員（2人）となり、博士後期課程の学生に対する教育・研究指導を行います。これにより、幅広い領域を包括した指導体制が構築され、高度で充実した研究活動を実現します。

▼ 学生の身分・所属

各連携校の修士課程修了後、特別研究生として大学に残りながら鹿屋体育大学大学院体育学研究科に在籍できます。

したがって鹿屋体育大学へ通学せずに鹿屋体育大学大学院の博士（体育学）の学位取得を目指することができます。

▼ 連携大学院交流会

連携大学院教育プログラムに所属する教員および大学院生などを対象とした、研究に関する意見交換や院生間の交流を目的として様々なプログラムが行われます。

▼ 共同講義

体育学・スポーツ科学に関する幅広い専門的知識を養成するため、異なる専門分野の教員によるオムニバス形式の授業を取り入れています。

▼ 遠隔授業システム

連携大学院教育プログラムでは、複数の大学に所属する各領域の教員が授業を行うため各大学を遠隔授業システムで結び、パソコンやタブレット端末を使って授業を行います。

博士後期課程について

この連携大学院教育プログラムは、従来の鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻（博士後期課程）を基礎に成り立っています。

そのため、連携大学院教育プログラムを利用する学生は鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻（博士後期課程）に在籍することになります。博士後期課程の教育課程は、共通領域、スポーツ総合科学領域、スポーツ文化・社会科学領域、スポーツ生命科学領域の4つの領域により編成されています。また、平成19年4月から独立行政法人日本スポーツ振興センターの国立スポーツ科学センター（JISS）と連携した大学院制度を開始し、同センターの特色を生かした論文指導や授業を実施しています。

「体育・スポーツ・健康」の諸科学を包括的に捉え、学際的・複合的に研究を推進し、研究成果を社会に還元していくための高度な専門的知識を備えた人材（高度専門職業人）を育成し、博士（体育学）の学位を取得することを目標にしています。

▼授業科目の区分および内容

博士後期課程では、体育・スポーツ科学に関する高度な知識習得を目指し、以下の4つの領域から授業科目を編成しています。

科目	科目群	領域	内容
共通	共通科目	共通	体育学分野の異なる専門領域の観点から、独創性のある研究テーマを解明するための研究手法、研究方法を学び、研究デザインを確立し、博士学位論文としてまとめる科目。
専門	専門科目	スポーツ総合科学	スポーツ・武道及び体育・健康づくりの実践的側面に関する研究方法を深めるとともに、最新の研究動向や知見、研究成果を活用し、学際領域における統合的研究を遂行する上で必要な研究能力を高めるための科目。
		スポーツ文化・社会科学	スポーツ・武道及び体育・健康づくりの文化的及び社会科学的側面に関する研究方法を深めるとともに、最新の研究動向や知見、研究成果を活用し、学際領域における統合的研究を遂行する上で必要な研究能力を高めるための科目。
		スポーツ生命科学	スポーツ・身体活動への生体応答メカニズムに関する研究方法を深めるとともに、最新の研究動向や知見、研究成果を活用し、学際領域における統合的研究を遂行する上で必要な研究能力を高めるための科目。

入試情報

▼予定時期



▼選抜方法

入学者選抜は、修士論文又はこれに相当する論文及び出願書類と学力試験（外国語（英語）・口述試験）、健康診断書審査の結果を総合して選抜します。

連携校一覧



鹿屋体育大学大学院体育学研究科
体育学専攻 (博士後期課程)

〒891-2393
鹿児島県鹿屋市白水町1番地



熊本大学大学院教育学研究科

〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目40番1号



鹿児島大学大学院教育学研究科

〒890-8580
鹿児島市郡元1丁目21番24号



宮崎大学教育学部
宮崎大学大学院教育学研究科

〒889-2192
宮崎市学園木花台西1丁目1番地



鹿屋体育大学

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学教務課教育企画係
TEL :0994-46-4853